

ふえのみち農園

よこやま

ゆうすけ



横山 湧亮 さん (30歳)

(営農類型：施設野菜 + 露地野菜等)

新規就農までの経緯・背景

大阪府羽曳野市出身。大学時代は生命科学を専攻。大学院在籍時に大好きな自然の中で暮らしたいと考え、丹波市へ移る。農業大学校で1年間の研修を経て、景色に惚れ込んだ笛路村で独立し就農。

経営発展のポイント

- ネットワーク構築を図るため、就農当初から、先進地への情報収集、近隣農家との交流などを積極的に参加してきた。
- 質の高い無農薬栽培を目指すため、実証や発酵肥料の施用などトライアンドエラーの繰り返しによる技術確立を図る。
- キャッシュ不足にも対応できる前金払い制野菜定期便「ふえのみちサポーターズ」を試行的に始める。
- 集落の中の住民として、地域内の困りごとには、いつでも相談・対応できるよう心がけている。

資金の活用例

- ①無農薬栽培の実証
- ②先進農家とのネットワークづくり



今後の取組

「食べて元気になる“心に響く野菜”を作りたい」
直接販売の拡大。

14戸しかない集落に移住者だからできること、当農園をハブにしたファン層の構築によって、地域の好循環を目指す。

経営の推移と今後

経営初期 (1~2年目)

合計32a 施設2a 露地30a
(ハウス1棟)

- 平成28年に経営開始
- 経営開始型の資金を無農薬栽培実証のための経費に充てた。

3~5年目

40a
(ハウス1棟)

- 収入、所得ともに順調に拡大している。
- 就農4年目の農業所得は約20万円

現在 (6年目)

60a
(ハウス1棟)

- 農業所得は約130万円

今後の目標 (7~8年目)

100a
(ハウス1棟)

- 地域内の農産物の販売支援を通じて、地域の魅力発信
- 遊休農地の管理を通じて担い手の役割確立
- 農業所得の目標は300万円